

デパート専用工場をうるま市に建設

～沖縄県へ2019年7月に初出店！～

株式会社セブン・イレブン・沖縄（代表取締役社長：久鍋 研二）は、年内を目処にデパート工場の建設に着手することとなりましたのでお知らせいたします。米飯・惣菜等を製造する株式会社武蔵野沖縄に加え、オリジナル商品を製造する専用工場が2工場となり、県内における製造体制が整うことで、来年2019年7月に那覇市を中心としたエリアより順次出店を開始してまいります。

セブン・イレブン・ジャパンは2017年6月に沖縄県への出店を表明し、以降出店に向けた準備を進めております。沖縄県内において5年間で約250店の出店を予定しており、2019年7月に向けて、現地における工場や配送センターの設置等のインフラ整備を進めてまいります。

■ セブン・イレブンの初出店予定： 2019年7月

■ 新工場について

➤ 運営企業名 株式会社フリジポート

工場名：株式会社フリジポート 沖縄うるま工場

所在地：沖縄県うるま市川田339番地1

敷地面積：2,952.39 m²

竣工時期：2019年7月（予定）

製造カテゴリー：デパート等

＜既公表済＞

➤ 運営企業名 株式会社武蔵野沖縄

工場名：株式会社武蔵野沖縄 沖縄工場

所在地：沖縄県浦添市港川427番地3

敷地面積：23,217.71 m²

竣工時期：2019年7月（予定）

製造カテゴリー：米飯類、調理パン、麺類、惣菜、サラダ等

以上